

2019 インストラクター研修会Ⅱ【観戦（昼の部）】

- 日時： 11月17日（日） 14:00～17:00
- 会場： トヨタ車体グラウンド【県社会人リーグ1部 JAGUAR-知多クレスク】
- 目的： 試合の評価の目線合わせを行う
- 参加者： 13名【グループに分け評価項目を担当】
- 主な内容： (1) キーインシデントの考え方について
(2) 試合観戦（見解の意見交換）
(3) 評価のすり合わせ
(4) 評価のコメントに取り上げる内容について

● 総評

現状課題となっているキーインシデント（PKなど得点に関わるもの、退場、2枚目の警告で退場、ただし1枚目は対象外、など）となる事象は無かったが、内容については各自確認できた。多くの審判指導者の方々にご参加いただき、熱心に取り組んでいただきました。試合が最終節で降格のかかった試合であり、激しいデュエルもありベンチ及び競技者も熱くなった結果、警告が8枚といった試合であったが18才という若い審判員が、毅然とした態度でしっかりコミュニケーションを取っていた場面など、ポジティブな評価をしていただけていました。

2019 インストラクター研修会Ⅱ【講義（夜の部）】

- 日時： 11月17日（日） 18:30～21:00
- 会場： 刈谷市中央生涯学習センター501・502
- 目的： 分析、評価の手法
- 参加者： 17名
- 主な内容： (1) アセスメントレポートの記載について
(2) キーインシデントの確認
(3) 評価項目について
(4) 振り返りについて【実践】
(5) インストラクターの任務



● 総評

現状課題となっているキーインシデントについて事象を確認し、レポートの具体的な記載方法について確認できました。

多くの審判指導者の方々にご参加いただき、いろいろな意見を出し合ったことで指導の気遣い、手法についての引出しを増やすこと出来た。また、指導実践では普段対象となるのは審判員であるが、審判指導者が審判員役となり普段と違った雰囲気、言葉遣いが研修会の場を和まし盛り上げた。

今回の参加者の皆さんが参加出来なかった方へ展開してくれることで、指導者の力量が更に上りが審判員の活躍に繋がるのが期待できる研修会であった。

以上